

# 公約実現へがんばります

## 日本共産党 12人の議員団に前進

### 一日も早く**無料に** 中学卒業までの医療費

「中学卒業まで医療費無料」は、久元市長の選挙公約でもあります。ところが市長は「段階的に」などといって、無料化を先送りしています。

市長がその気になればすぐにでも実現します。日本共産党議員団は、地域で署名を集めるなど、早期実現を求めて運動しています。



12人となった日本共産党議員団は6月24日、市役所前で宣伝。金田峰生・日本共産党 国会議員団兵庫事務所長も参加、戦争法案の廃案などを訴えました。

### あたたかい**給食**に改善を 今秋 全中学で実施

中学校給食が、今年秋には全中学校で始まります。

デリバリー方式による業者弁当のため、注文する生徒が増えません。

日本共産党議員団は小学校と同様、あたたかくておいしい給食をめざし、これからもがんばります。



6月19日の中学校給食

### 医療体制など**総点検**を 生体肝移植手術後の死亡で

神戸市が進めている医療産業都市構想。その中心的施設に位置付けられているキフメック病院。生体肝移植を進めていますが、手術後に死亡する事例が相次いでいます。

日本肝移植研究会からも、体制の不備など問題点が指摘されています。

ところが、病院も神戸市にもこうした批判に耳を傾ける姿勢は見えません。一度立ち止まり、医療体制も含めて全面的に再検討すべきです。

4月に行われた神戸市議会議員選挙で、日本共産党は9議席から12議席に前進しました。

6つある常任委員会すべてに複数の委員が所属します。本会議などの質問時間も増えました。

選挙で公約した、中学卒業までの医療費無料化、中学校給食の改善など、安心して子育てできる神戸の実現、借上住宅からの追い出し中止などを求めて頑張ります。

地域での要望も含め、議員団にご意見をお寄せください。

